

1925年
11月10日

ニ対抗スル等持ニ會勢ノ擴張ヲ計シト日本海員組合
ノ諒解ヲ得テ海上労働組合(神仲社)夫人(船船々夫)ヲ
組織セント計畫ニ別紙ハノ宣傳及入會申込書ヲ配付
組合加入勸誘ニ努メツアリレカ既ニ約五十名ノ加入者アリ
タルヲ以テ本月二十四日午後八時ヨリ神戸市三宮所ニテ日カネ
パル
一樓上扇港俱樂部ニ於テ之ヲ發会式ヲ舉行
セリ出席者ノ主ル者ハ神戸聯合會主事青柿善一郎
幹部今吉一雄 木村錠吉 柴田富太郎 及港内汽艇乘
組員竹内一美 其他組合員約四十名并ニ聯合會員等ヲ
併セ約二百名ニシテ先ツ司會者竹内一美ヨリ組合組織
ノ經過及發会式ノ趣旨ヲ報告シタル後滿場一致竹内
ヲ座長ニ推シ竹内座長ハ別紙(ニ)組合規約(三)宣言書
ノ朗讀ヲ爲シタルカ異議ナシ可決夫レヨリ役員選定等ニ

移リ座長指名ニテ委員長ニ木村錠吉 副委員長ニ竹内
一美ヲ推薦 其他役員二十名ヲ置クコトニシ(此役員氏名
未ク決定セス) 次ニ木村委員長就任ノ挨拶アリテ一先
發会式ヲ閉シ演說会ニ移リタルカ出演弁士及演說要
旨ハ別紙ノ通就中今吉一雄ノ演說ハ過激ニ互リタル
ヲ以テ臨場警告察官ニ於テ中止ヲ命ジ他ニ注意ヲ與
ハタルカ別段喧嘩ノ事トナシ午後十一時無事散会セリ一般
聴衆ハ全部組合関係者ナリモ更ニ氣勢即チサリニ威
アリキ

右ノ申(通)報候也